WEEKLY REPORT VOL.47
No.38 第2245回 2016.5.17

東京東江戸川ロータリークラブ

国際ロータリー第2580地区 TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB

世界へのプレゼントになろう
Be a gift to the world

RI会長 K.R.ラビンドラン

ロータリー活動を全会員で
ACT all the Rotarians

クラブ会長 田村 亘

北海道上川郡美瑛町の広大な農場と青空

◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30～13:30 ◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511
◆創 立◆ 1969年9月18日(日本で951番目)

本日の卓話 (紹介者 須賀君)

「時 局」

衆議院議員・東京臨海RC
大 西 英 男 氏

次回の卓話 (紹介者：村山君)

「衆参同日選挙」

前衆議院議員
中 津 川 博 郷 氏

《 5月10日例会報告 》

点 鐘
国歌斉唱「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」
来賓紹介
◎ゲスト 7名
松平みな氏（ゲストスピーカー）
関山健二氏
（ゲストスピーカー付・江戸川区生活振興部東部事務所）
高増雅子氏（米山奨学生指導教官・日本女子大学家政学部家政経済学科教授・管理栄養士）
モー トゥザチョウさん（米山奨学生）
梅澤 訓氏（嶋村会員ゲスト）
岡本紀雄氏（東京江戸川RC）
横山 巖氏（ 〃 ）
◎ビジター 1名
岩倉弘毅氏（東京江戸川RC） 以上8名

出席報告

会員数	出 席	出席率	前々回訂正率
37名	26名	83.87%	100%

会 長 報 告

―― 青少年奉仕月間（5月） ――

○米山奨学生指導教官・日本女子大学家政学部経済学科教授・管理栄養士・高増雅子氏、米山奨学生・モー トゥザチョウさんご紹介。
4月・5月分奨学金お渡し。

幹 事 報 告

○ガバナー月信(5月号)、ロータリーの友（5月号）配布。
○本日PM3：40～江戸川区立小岩第五中学校にて、特別支援学級ユニフォーム贈呈式開催。
○本日PM5：00～ホテルメトロポリタンエドモント3階「せせらぎの間」にて、第4回地区日韓友好特別委員会開催。鈴木(冨)地区日韓友好特別委員出席。
○本日PM6：30～割烹「寿賀多」にて、新旧理事役員引継ぎの会開催。
○5月11日(水)PM3：00～学士会館「203室」にて、(在京) 次年度青少年交換会議開催。嶋村次年度会長出席。
○5月12日(木)PM5：30～ホテル日航那覇グランドキャッスル2階「首里の間」にて、那覇東RC創立50周年記念式典・祝賀会開催。嶋村地区米山奨学副委員長、鈴木(冨)地区日韓友好特

会 長 ◆ 田村 亘
副会長 ◆ 嶋村 文男
幹 事 ◆ 一桝 靖人
会報・雑誌委員会 ◆ 田中保夫・唐澤正樹・石橋正男・阿部昇・森本弘・荻原正俊
事 務 局 ◆ 〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774
http://e-edogawa-rc.com

別委員出席。

―――― 例会臨時変更のお知らせ ――――

5月20日(金)
・東京板橋セントラルＲＣ
　→　移動例会（5/18（水）5クラブ合同例会）

委　員　会　報　告

＜社会奉仕委員会＞
・特別支援学級ユニフォーム贈呈式の件。
＜ローターアクト委員会＞
・東京東江戸川ＲＡＣ40周年記念式典の件。
＜友好クラブ委員会＞
・5/24(火)友好クラブ・鶴岡ＲＣ孟宗汁例会の件。

《卓　　話》

5月10日の卓話は、環太平洋協会セントラルコースト支部 前理事長、松平みな氏の「『110 年前オーストラリアに渡り米作りを教えた奇跡の人　高須賀穣』について」でした。

ニコニコBOX

本日入金…￥　30,000
今期累計…￥　685,901
基金合計…￥ 9,855,740

岡本氏(東京江戸川)
…江戸川ＲＣの岡本です。いつも大変お世話になっております。
横山氏(東京江戸川)…久し振りにＭＵに参りました。
岩倉氏(東京江戸川)
…松平さんの卓話を聞きにまいりました。

ニ　コ　ニ　コ　情　報

① 本日の卓話は、
環太平洋協会セントラルコースト支部
前理事長　松平みな様から、
「110年前オーストラリアに渡り米作りを
教えた奇跡の人　高須賀穣について」です。
勉強させていただきます。

小佐田君、村山君、阿部君、森本君、猪野君、平田君、岡村君、田中君、城戸君…①
中川君…松平さん、遠路ご出席いただきありがとうございます。10年以上のお付き合いです。
嶋村君…ゲストスピーカーの松平さん、米山奨学生モーさん、日本女子大学 高増先生、江戸川区関山所長、ゲストの梅澤さん、ようこそおいで下さいました。ロータリーを楽しんで下さい。　計14名

第１１回定例理事役員会議事録

日　時:平成28年5月10日(火)ＡＭ11：30～
場　所：タワーホール船堀2階「藤の間」
出席者：浅井、阿部、一桝、猪野、岡村、小野、唐澤、城戸、鹿倉、鹿野、嶋村、田村、茂手木、森本　(50音順・敬称略) 14名

決議事項
（１）原町中央RC　友好クラブ締結について
　⇒田村会長より一旦保留の旨、伝える

報告事項
（１）台湾地震被害義援金　地区合計金額
　3,540,000円（詳細別紙）
（２）熊本の震災義援金の件　⇒会員各位へＦＡＸもしくはメールで配布
（３）親睦ゴルフ北海道大会の件
（４）クールビズの件　⇒　6/1より開始

その他
（１）5/17ガバナー補佐公式訪問
（２）本年度地区補助金活用　社会奉仕プログラム
　そよかぜ松島荘　本日終了。施設より感謝状をいただいた
（３）インターアクト顧問教師への感謝状完成
　⇒　会長印を押印する

東京東江戸川ローターアクトクラブ 40周年記念式典出席報告

日　時：平成28年5月7日（土）
場　所：タワーホール船堀

5月7日(土)タワーホール船堀にて、東京東江戸川ローターアクトクラブ 40 周年記念式典が開催され、総数でロータリアン・ローターアクター合わせて84名の参加となり、賑やかな式典となりました。

当クラブからは一桝幹事ゲストを含む 16 名が参加し、他クラブからも22名の方にご参加頂きました。

丸市会長の点鐘で第一部がスタートし、地区青少年奉仕委員長　松下和正様、地区ローターアクト委員長　平井憲太郎様、田村会長からのご祝辞、丸市

会長、引間実行委員長のご挨拶に続いて、防災・減災研修を手掛ける「Community Crossing Japan」共同代表の吉高美帆様から東日本大震災時に避難所でおきた実例をまじえた、臨場感のある基調講演をお聞きし、その後【避難生活の備えを考える　トイレ編】をワークショップ形式で行いました。まさしく熊本・大分においては現在進行形で進行している現状を鑑みて、どこにでも起こり得る震災時において、まず自分自身が生き延びるためにどのような準備をしなければいけないか、改めて考えさせられる講演となりました。

第二部は、式典として、活動再開後4年間の活動を歴代の会長が紹介し、東分区ガバナー補佐　羽鳥貞雄様の乾杯のご発声で懇親会がはじまり、和やかな雰囲気のなか、2時間があっという間に過ぎ嶋村副会長の思いのこもった素晴らしい講評でお開きとなりました。　　（記：小　内　賢　一）

特別支援学級ユニフォーム贈呈式報告

日　時：平成28年5月10日（火）PM3：40～
場　所：江戸川区立小岩第五中学校
出席者：田村会長、一桝幹事、城戸君、唐澤君、
　　小内君、嶋村　　計6名

江戸川区には特別支援学級設置中学校が9校あります。この特別支援学級へのユニフォーム贈呈は今から10年前2006年3月よりクラブの社会奉仕活動のひとつとして途中実施されない年もありましたが継続的に行なわれてきました。

今年は瑞江二中に6着、小岩五中に8着の上下のユニフォームにハチマキを届けることが出来ました。贈呈式には両校の校長先生と担当の先生方、そして瑞江二中は2名、小岩五中からは7名の生徒さんが集合し、田村会長からユニフォームを手渡すと、屈託のない笑顔で応えてくれました。両校の代表の生徒さんからお礼の言葉をいただきましたが、特に小岩五中の生徒さんからのクラス（6組）ターゲットは印象的でした。

“全力、協力、明るく、楽しい6組”というもので、ロータリークラブの運営にも大切なものだと痛感しました。

生徒さんはこれからこのユニフォームを着用し、フットベースボール大会が駒沢公園陸上競技場で行われる都陸上大会で活躍することでしょう。いつまでも地域で彼ら彼女らの成長を見守っていきたいと思います。贈呈式は短いものでしたが、多くの気付きをいただきました。感謝。

（記：嶋　村　文　男）

【規定審議会が閉幕：
より多くの柔軟性がクラブに】

2016年規定審議会が閉会し、ロータリー史に残る多くの重要な決定が行われました。今回の審議会では、例会スケジュールや会員身分に関してより多くの裁量をクラブに委ねる立法案や、3年にわたって4ドルずつ人頭分担金を増額する立法案が採択されました。この増額による収入は、ロータリーウェブサイトを含むオンラインツールの改良と、クラブにおける会員増強を支えるプログラムや業務提供のために使用されます。

ロータリーのガバナンスにとって重大な決定を行う規定審議会は、3年ごとにシカゴで開催され、世界中から集まる代表議員がロータリーの組織規定に変更を加える立法案を審議します。審議会で採択された変更は、7月1日より有効となります。

今回の審議会は、柔軟性を増加する案件に多くの注目が集まりました。一つは、クラブが月に少なくとも2回以上の例会を行う限り、いつ、どのくらいの頻度で例会を開くか、あるいは例会をキャンセルするか、また何をもって例会とするかについて、より多くの裁量をクラブに与えるものです。もう一つは、会員身分について新しい試みができる柔軟性をクラブに与えるものです。これらの案件はいずれも採択されました。

代表議員はまた、RI定款から会員資格6項目を削除し、「職業上および（または）地域社会でよい評判を受けており、地域社会および（または）世界において奉仕する意欲のある人」という簡潔な会員資格に変える案件も採択しました。

人頭分担金における年4ドルの増額は、増額または抜本的なコスト削減をしないと、2020年までに一剰余金が必要レベルを下回るとする財務5カ年計画を基に決定されました。この決定により、人頭分担金は2017-18年度に60ドル、2018-19年度に64ドル、2019-20年度に68ドルに増額されます。それ以降の年度の額については次回の規定審議会で討論されます。

グレッグ E. ポッドRI副会長は、「現在の枠組みを越えて、ロータリーの未来について考えなければならない」と述べ、人頭分担金による収入が増加すれば、My ROTARYを改良し、会員増強を支えるリソースをクラブに提供し、クラブと地区の報告を簡素化し、ローターアクターもウェブサイトを活用できるようになり、変化する世界の標準に合わせてシステムを修正することが可能になると説明しました。

規定審議会では、上記のほかにも重要な決定がなされました。

・毎年オンラインで開催する決議審議会の創設が承認されました。決議審議会ではRI理事会に提出する決議案の検討が行われることとなり、これにより、3年に1度開かれる規定審議会では、ロータリーの組織規定に変更を加える制定案に集中して審議することが可能となります。3年任期で選出される代表議員は、決議審議会に毎年出席し、最後の年に規定審議会に出席します。本件の提案者は、この変更に伴い規定審議会を1日短縮できれば最大30万ドルの費用削減につながるとの予見を発表しました。

・ローターアクターが同時にロータリークラブの正会員となることを認める制定案も採択されました。本件の提案者は、30歳という年齢上限を迎える前にローターアクトを去ることに消極的なローターアクターが多いため、ロータリーに入会するローターアクターが極めて少ない（5%程度）ことを主張しました。より多くの選択肢をローターアクターに与えることで、多くの資格ある若いリーダーにロータリー入会への道を開けるようになることが期待されます。

・従来型クラブとEクラブに区別をなくす立法案が採択されました。これは、クラブが既に多様な方法で柔軟に例会を開いており、従来型とEクラブを区別する必要がないと判断されたためです。ただし、クラブ名に“e-club”（Eクラブ）が入っているクラブは、その名称を維持できます。

・細則から入会金への言及箇所が削除されます。本件の提案者は、入会金への言及は、ロータリーの現代的なイメージを促進するものではないと主張しました。

・会員増強が組織の最優先事項であることを認識し、会員増強の常設委員会が設置されました。また、ポリオ撲滅が最優先される目標であることが再確認されました。

（ＲＩホームページより抜粋）

＊　５月　お祝いコーナー　＊

メンバー誕生日祝	奥様誕生日祝
鈴木(冨)君（１８日）	村山令夫人（９日）
須賀君（２１日）	中田令夫人（１１日）
鈴木(義)君（２８日）	結婚記念日祝
	傳谷君（２日）
入会記念祝	今野君（１１日）
今野君…２２年	平田君（１１日）
田村君…１１年	鹿野君（１３日）
	茂手木君（１７日）